

R6秦野支援学校 G 部門 教材教具紹介

教材名

めざせドリブラー



◎(ねらい)

肢体不自由教育部門のサッカーの授業でのドリブルリレーに取り組み、補助具を活用して一人ひとりに合った、自分なりのドリブルができるようにする

○(作り方や材料、アピールポイント等)

車椅子に座っていたり、SRC-Wを使用したりするときに、キャスター付きで高さを変えられる台や、動いていても見える網目状のガードを使用することで、子どもからボールが見えやすいうように作製した。

教材名

だれでもたたけるくん



◎(ねらい)

- ・マレットで自分なりに鉄琴や木琴を弾くことができる。

○(作り方や材料、アピールポイント等)

- ・マレット3本にリングをつけて、リングを押すと鉄琴や木琴が弾くことができるようとした。肢体不自由教育部門の児童で、マレットを直接持つことが難しいが叩いたりリングを振ることが得意だったりするときに、得意な動きで演奏できるように工夫した。

R6秦野支援学校 G部門 教材教具紹介

教材名

プットイン（ペットボトルキャップ）



◎（ねらい）

- ・一定時間、手元を見て（意識して）入れることができるようになる。
- ・入れる時の手に伝わる感触や力加減などを繰り返す中で手の操作性を高める。

○（作り方や材料、アピールポイント等）

- ・筒状のケースは、100円ショップで購入。（110円）
- ・ペットボトルキャップはいろいろあるので、馴染みのあるメーカーなど生徒の実態に応じて揃えるのも良い。
- ・知的部門でも使用していた。手の巧緻性向上や集中力を伸ばすことなどに役立つ。